

# EMC-250 系タイダウン箇所指示書



クラッチレバー

はじめに  
作業を行う際は、モータのクラッチレバーを電動に切り替えて車輪部が固定された状態で行ってください。また、絶縁作業が実施済のことをご確認ください。  
(別途、バッテリー絶縁手順参照)



EMC-150 外観  
(ステアリング付)



EMC-250L 外観  
(昇降機能付)

EMC-250 シリーズ

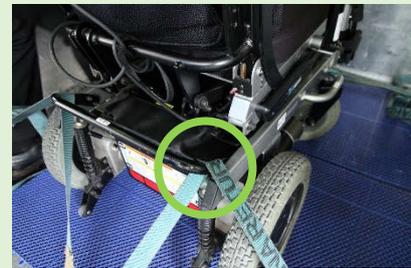
タイダウンはOマークのついた写真を参考に指示箇所に対してきちんと行ってください  
禁止箇所へのタイダウンは車いす破損の危険がありますので行わないでください

## 車椅子前方(タイダウン可能箇所)



ベースフレーム  
側方持ち手部 (左右)

## 車椅子後方(タイダウン可能箇所)



後方持ち手と  
ベースの連結部

## 車椅子前方(タイダウン禁止箇所)



EMC-150 のステアリング部分には絶対にベルトやフックをかけないでください

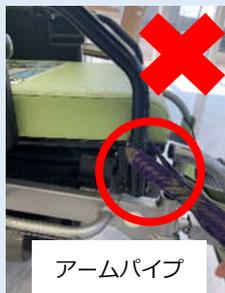
## 車椅子後方(タイダウン禁止箇所)



EMC-250L の上部椅子部分には絶対にベルトやフックをかけないでください



レッグパイプ



アームパイプ



バックパイプ



サスペンション本体